寝室

概要

旧公会堂の東側にある大小の５つの部屋がホテルとして使用する計画でしたが、この計画は実現されませんでした。 それらは来客の応接室および控室として使用されました。

洋服箪笥

この洋服箪笥は宿泊者用として使用されました。 ハンガー掛けのアイボルトが付いているため、1組または2組の衣服を掛けることができます。

洗面台

この洗面台には、洗面台と洗面化粧台、大理石の台に引き出しと鏡があります。

ベッド

このベッドには真鍮パイプ製で、作られたときの贅沢さを感じさせます。

枕頭台

このベッドの脇に置く調度品です。サイドテーブルは、当時の欧米の習慣である夜間に便器を入れておくためのものです。